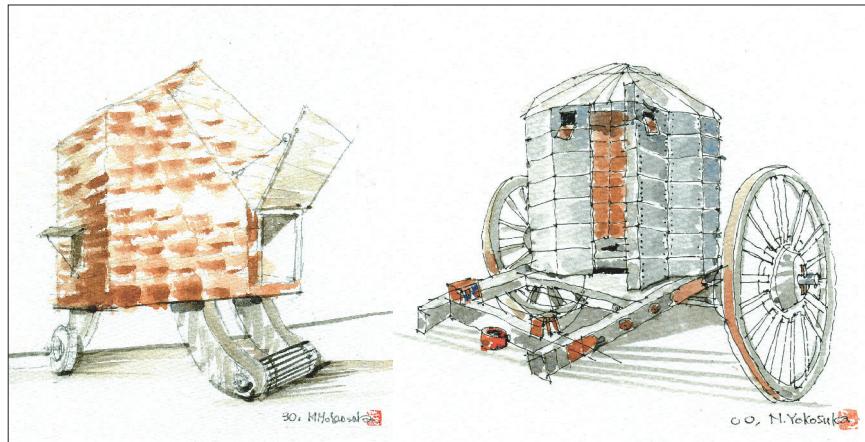


(2018-19年度 国際ロータリー・テーマ)



インスピレーションになろう



「新旧安神車」(水戸市)

すぐそばにある、とうといもの

和田幾久郎 (趣味工芸品関連)

100マイル (160km) にわたる大自然を巡る広大な旅を、この茨城で楽しめるとしたら驚かれるでしょうか。

私たちの生きるこの土地は、けして高い山や雄大な景色に恵まれているわけではありませんが、海岸から水辺、岩場や森など多様な変化に富んだ自然が、思い立つたら遊びに行けるほどの近いところに広がっています。袋田の滝や竜神峡、そして花貫渓谷、日立の海岸線。これら県北の観光名所と、その間を埋めるように連なる豊かな里山をトレインで繋げるだけで、国内でも稀なロングトレインルートになるのです。ひとつのみ内で、100マイルもの旅路を自然と共に歩き走れるなんて贅沢は、なかなか他では味わえないでしょう。そこには地元の私たちもはっとさせられるような、鮮烈な自然

体験が待っているはずです。

さらに身近なところ水戸には、世界第二位の規模を誇る都市型公園の偕楽園があります。日本三名園のひとつとして名高い偕楽園は徳川家によって整備されましたが、千波湖を望む水辺環境を愛し、都市生活の中でも様々な世代が分け隔てなく身近な自然に親しむというスタイルは、江戸の昔から私たちの間に広く深く受け継がれているのです。

私を育んだこの土地、そして思想は、尊い自然と別たれることなく密に寄り沿っています。環境を思い、大地に遊ぶことは、私にとって呼吸をするようにナチュラルなことであり、また替えることのできない価値をもっているのです。等しく誰のとなりにもある、すぐそばの尊いものに気づいてほしいと強く願っております。

No. 32 2019・2・26

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 牧 厚志 ■幹事 二川 泰久

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 障害者自立支援シネマ制作 プロジェクトについて

夢つなぐプロジェクト 代表 松橋 裕子 氏



本日は、まだ試写会もしていない映画ですが水戸ロータリークラブの皆様ですので見ていただきたいと思います。障害者就労支援はありますが実際のところ障害者が生活的に自立していくのは大変な

困難があります。障害者が増えているのもあります自閉症のお子様はこだわりがあり、出来ることと出来ないことがあります。出来ることには集中してやることができます。この映画は自分の息子が作った作品を題材にしています。「障害者を持つ家族は大変だ」ということではなく「障害者が作った作品をどのようにしたらこの社会の人たちが携わることによって商品価値になるのか?」ということを問いかけています。この茨城で多くの方々に携わって頂いて出来た映画ですでは是非ご覧ください。

【概要】

「粘土職人よっちゃん」の作品をもとに、「障害者の可能性や福祉問題の一般社会への普及、地域活性化」をテーマに、自主映画制作ショートフィルムをつくります！

【粘土職人よっちゃんとは】 本名・松橋 克希。中学2年生。自閉症のハンディをものともせず、幼少のころからオリジナルの粘土人形を作り続ける。作品は、すでに千体以上に。鮮やかな色使いや緻密な構造を特徴とし、県内だけではなく関東圏でのイベント出展などで活躍中。夢は、粘土作品制作を仕事にすること。

【映画製作の背景】

彼の能力と未来の可能性に期待する輪が広がり、今回映像を制作することに。単なるドキュメントではなく、彼の作品の魅力を発信できる映像として、監督松本卓也 氏（第2回 茨城ショートフィルム大賞グランプリ受賞）がメガホンをとり、撮影監督高間賢治 氏がカメラを回します。

【映画の概要】

- タイトル：「欲望の怪物」（25分～60分）
- ストーリー：「個性的な粘土作品達」が物語

の重要なキーアイテムとして展開する約25分のショートストーリー。自閉症ハンディをものともせず、作品制作を行う「粘土職人よっちゃん」松橋 克希の魅力を発信。県内各地でロケを予定。

●映画監督：松本 卓也 氏

(第2回 茨城ショートフィルム大賞グランプリ受賞)。

●撮影監督：高間 賢治 氏

(デスノート、ラヂオの時間等)

●出演者：加藤万里奈（世界一口笛奏者）、

根矢 涼香、森 恵美、後藤 龍馬、
イグロヒデアキ、矢口 凜華 他

●公開予定：2019年3月以降

【映画で伝えたいこと・・・そしてその先】
障害ではなく個性を伸ばした彼の才能を、より多くの皆さんに知ってもらいたい。新しい人との繋がりがより広がる、新しい社会を作りたい。支援方法は、たくさんありますが単に、作家自身や作品だけ、注目されるだけの支援では、不十分と捉えています。作家の社会参加や収入支援の革新的な仕組みが必要です。

映画製作を通じて、障害者が社会参加することにより、社会との繋がりを広げ、収入の支援にも繋がるように、企業とのコラボレーションが生まれたらと考えています。作品に「商品価値」を生み出し、彼のアーティストとしての活動基盤を確立することが、障がい者自立支援を成功させると考えます。そんな支援を今後展開し、本当の意味での自立支援ができたら、他の障害者の方達や障害者をもつご家族の方達にも夢と希望が見え、誰もが色々な可能性のある新しい社会のスタートだと思っています。

取手映画祭上映予定

3月23日 13時30分～14時 上映、

14時～14時20分 トークショー

映画『欲望の怪物』（25分） 私には欲がない－

〈あらすじ〉

臼井、早乙女、倉本の女性3名は町の納豆工場で働いている。

ある日、臼井は怪物の様な不気味なデザインの人形を町の人々が持ち始めた事に気が付く。

それは持ち主の欲望が叶うという、巷で噂の人形だった。しかし臼井は、叶えたい欲などさして無かった。

やがて倉本と早乙女もその人形の存在を知り、臼井を誘い3人で力を合わせて人形を手に入れようと奔走し始めるが— その頃には人形は町で大人気で、既に入手困難だった。

それでも諦められない倉本たちは人形の製作者である粘土職人よっちゃんが見守る人形をかけたサバイバルイベントに参加する。

果たして3人はどんな願いを持っているのか— そして人形を手に入れて、願いを叶える事が出来るのか！？

〈企画意図〉

誰もが大なり小なり持っている欲望を風刺を利かせつつ、面白おかしく、時に毒を入れ

て描いたエンターテイメント映画を目指して制作。欲望がない珍しいタイプの主人公視点から、欲望に真っ直ぐに生きる人間たちの様子は醜く映るかもしれないが、愛おしくも見える。欲望を叶える人形が流行している架空の町のロケーションは、水戸を中心に茨城県で行われた。

監督・脚本・編集：松本 卓也

撮影監督 高間 賢治

粘土人形制作 粘土職人よっちゃん

制作：シネマ健康会

<http://www.cineken.com/>

夢つなぐ実行委員会

<https://yumetsunagu-p.com/>

例 会 報 告

2月第4例会

司会 松本委員

◇ 2019～2020年度地区委員委嘱状伝達

牧会長より、地区委員として奉仕される下記の方々に委嘱状が伝達されました。

井上 壽博 P G …… 諮問委員
長野 久嗣会員 …… クラブ奉仕委員会
大久保博之会員 …… クラブ奉仕委員会
横須賀良一会員 …… クラブ奉仕委員会
白田 礼治会員 …… クラブ奉仕委員会
高貫 修会員 …… 青少年奉仕委員会
鈴木 勝彦会員 …… 青少年奉仕委員会
但野 友久会員 …… 青少年奉仕委員会
沼田 元良会員 …… 青少年奉仕委員会
成田 誠会員 (専門工事)



◇ ゲスト紹介

夢つなぐプロジェクト 代表 松橋 裕子 氏

◇ 退会挨拶

3月1日付けで茨城から長野県松本市へ転勤が決まりました。思い起こせば水戸ロータリークラブに入らせていただきました5年間は皆様方に助けていただいて本当に楽しい時間でした。



皆様の笑顔がとても心に残っています。この笑顔を持って松本市へ転勤していくますが、近くにお越しの際には、携帯電話の番号も変わりませんのでお声をかけていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

◇ 会長の時間

牧会長

一昨日は、第3分区インターナシティ・ミーティングが来賓を含め157名の参加の下、盛大に開催されました。高橋賢吾ガバナーからは「今、国際ロータリーは、仕事や家庭を犠牲にしなくとも出来るロータリーに変えていこうという動きがある。その一つがe クラブだ。」との話がありました。

講演では、大井川和彦茨城県知事から「県産品のブランド化や海外展開、国内外からの観光誘客、グローバルリーダーとなる人材育成などに力を入れている。」と熱く語っておりました。また、2050年まで1年間に福井や大分県の人口と同じ70万人が毎年減り続けるという人口減少問題は、労働力不足から日本経済に深刻なダメージを与えるだろう。しかし、ピンチをチャンスに変えていきたいとも言っておりました。茨城県はパンダ誘致に踏み切っているとも言っておりました。

お二人の話にはある共通点を感じました。それは、「現状に甘んじてはいけない。将来の不安に対しては、躊躇せずに対策を講じるべきだ。」というところです。今、時代もロータリーも変革の時を迎えているようです。

◇ 出席報告

照沼委員

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
111名	65名	46名	62.50%

前週訂正出席率 79.81%
前々週訂正出席率 75.25%

◇ 会員メークアップ

2/9 北海道2500REC 藤本 淳
2/24 第3分区インターナシティ・ミーティング
井上 壽博、牧 厚志、二川 泰久、
亀山 昌美、鯉沼 弘之、小泉不二夫、

松本健一郎、内藤 学、中原 常雄、
中村 昭彦、中村 三喜、沼田 元良、
齊藤 佳昭、砂押 憲正、田中 邦彦、
土子 仁志、安 圭一、吉田 豊、
高原 裕

◇ にこにこBOX

鈴木(真)委員

成田(誠)会員……5年間大変お世話になりました。皆様のお陰で大変楽しい水戸ライフでした。ありがとうございました。

高原(裕)会員……IMお疲れ様でした。

薄井会員……成田さんに続き異動となりました。お世話になりました。3月いっぱいまでいますので仲良くして下さい。ありがとうございました。

遠山会員……成田さんお体に気を付けてお元気で。神尾(圭)会員……誕生日祝いありがとうございました。

川崎会員……妻の誕生日に際し、お祝いの品を有難うございます。

本日の合計	6 件	40,000円
2月の合計	34件	200,000円
累計	335件	1,941,000円



週報担当 和田幾久郎 委員

例会予告

3月12日(火) 前橋RCとの観梅会
「コーラスの夕べ」 於 三の丸ホテル

3月19日(火)
— 定款第8条第1節により休会 —

3月26日(火)
卓話「水戸RAC創立50周年
記念式典の御礼」
水戸RAC会長 但野実穂子 さん

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……